

決算特別委員会総務文教分科会現地視察

日時 平成25年9月25日(水)
午後1時15分～午後2時

場所 安詳小学校

出席委員 吉田 田中 並河 山本 中村 西村 石野 堤
<木曾議長>

執行機関 辻田教育部長、樋口社会教育課長、伊豆田社会教育教育係長、
谷口社会教育課主幹

放課後児童会 指導員及び補助者 7名

事務局 藤村事務局次長

- 1 吉田委員長 挨拶
- 2 委員自己紹介
- 3 意見交換

<主な質問>

- 1 時間給等処遇面での思いは。
- 2 経験者はいるか。
- 3 経験を積んでも時間給は同じか。最低賃金が上がればスライドするか。
- 4 勤務地の希望は聞き入れられるか。ローテーションは。
- 5 保護者の迎えが遅い等で超過勤務はあるか。
- 6 子供を叱ることは。
- 7 人数配置は十分か。
- 8 学校、放課後児童会、親に見せる顔が違うと思うが、それをどう受け止めて、どう感じるか。
- 9 連絡を回す制度は。先生と指導員の意見交換の場は。保護者からの要

望等は直接、聞くのか。

10 改善を希望する点は。意見は。

<主な回答、意見>

1

2 19年の経験者が1人いる。

3 市の非常勤嘱託、アルバイトに合わせているので、経験が長くなっても同じ。

4 配慮されている。ローテーションはある。

5 交通事情等で遅れることもあり、その時は待っている。超過勤務扱い。

6 やんちゃすれば叱る。安全を第一に考えているので、外れていたら大きな声も出す。体罰はしていないが、精神的にしんどい部分はある。

7 現在11名体制でやっており、人数的には大丈夫。しかし、支援を要する子もいるのでその点では十分でないこともある。

8 児童会に来たら緊張が解ける。クラスでの悩みを抱えて放課後に来る子もいる。ホッとする場になればと思う。そのためにも指導員が一致団結しなければいけないが、話をする場がない。保護者にはいいことも悪いことも伝える。

9 特に連絡を回す制度はない。補助者から聞いたことを指導員が伝えるようにしているが一度だと言えない。先生との意見交換の場はない。要望は直接の時もあるし、社会教育課に言われることもある。直接聞いたことは社会教育課に伝える。

10 子供が好きでこの仕事をやっている。

他県では公設公営、民営いろいろあるが、本市は学校内であるので守られている。

ただ、過ごすだけでなく、何か経験できるような時間の余裕があればと思う。

平日は人数確保できているが、夏休みはきつかった。8時30分から始まるが、8時に来る子もいる。8時~18時は長くてばてた。給与面に不満はないが、丸一日は厳しい。

研修等勉強の場を与えてもらえればもっと役に立てるのでは。

いろんな気持ちで子どもたちは放課後児童会にやってくるが、分かり合える時間がない。

トラブル対応があればそれに気を取られる。

先輩指導員の話を知りたい。

学校と放課後で様子の違う子もいるので、様子を親に伝えている。連

携をとって保護者が安心して預けられるように心がけている。
元々、小学校の先生になりたかった。よくしていただいている。
9月から従事しているが毎日が新鮮である。
児童会でできることは限られている。
家庭での子育てがあまり出来ていないのではないかと思う。
怪我がなければホッとする。
忙しすぎて指導員同士で話をする機会がない。